

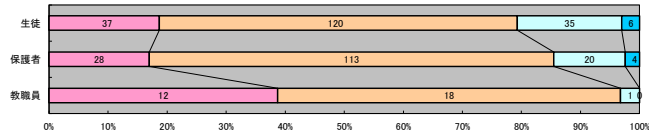
# 平成23年度 学校評価アンケートのまとめ

一迫商業高等学校

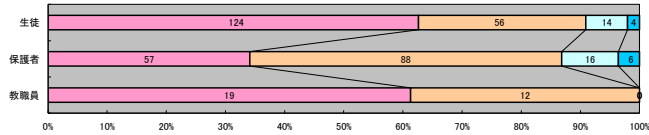
※凡例  よく当てはまる  だいたい当てはまる  あまり当てはまらない  当てはまらない

## I 宮城県公立高等学校共通項目

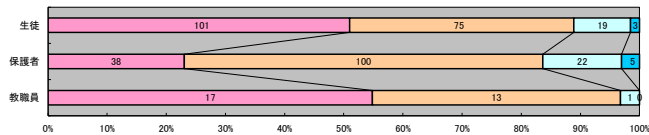
1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている (学習指導)



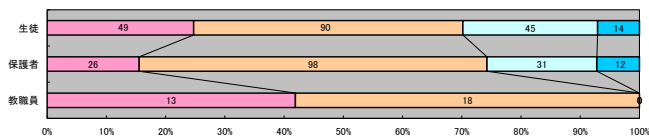
2 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている (生徒指導)



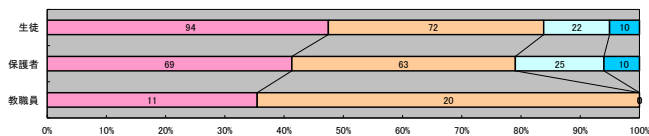
3 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている (進路指導)



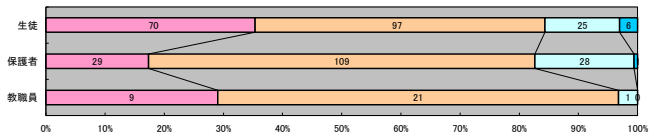
4 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている (教育相談)



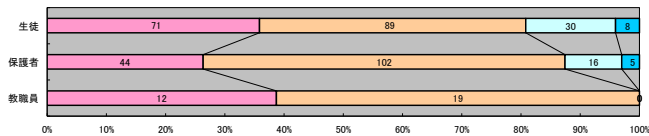
5 部活動は活発に行われている (部活動)



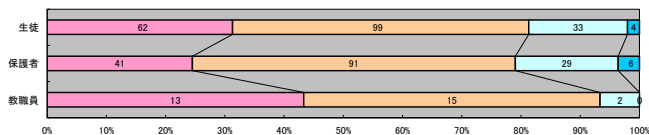
6 生徒会活動は活発に行われている (生徒会活動)



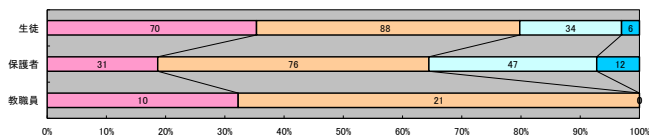
7 有意義な学校行事がある (学校行事)



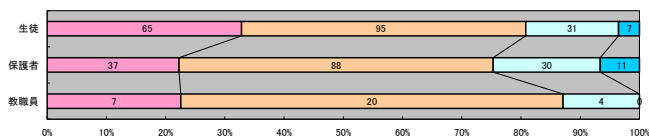
8 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる (特色ある学校づくり)



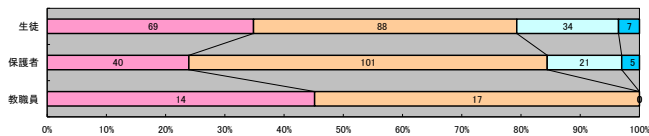
9 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている (防災教育)



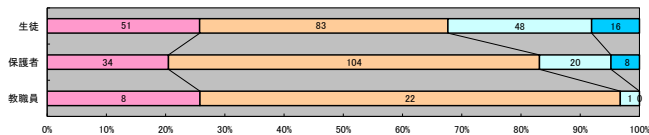
10 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている（開かれた学校づくり）



11 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている（施設設備）



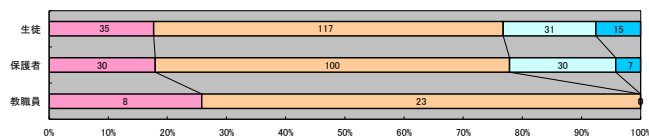
12 学校生活は充実している（総合満足度）



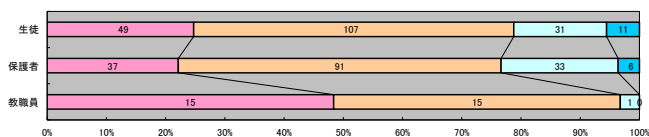
12項目中8項目で「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」が79%～100%と生徒・保護者・職員とも高い評価を得ている。しかし、4の教育相談に関して、教職員は相談体制ができていると考えていても生徒・保護者は70%前半にとどまっている。9の防災教育に関しては、避難訓練等に参加している生徒・職員の評価は高く、保護者は64.5%だった。12の総合満足度は、生徒は昨年同様70%を切っている。1～11までが学校全体の問いであるのに対し12は生徒にとっては自分に対する問である。個々の生徒の努力に見合った活動成果が上がるような指導の工夫が更に必要である。総じて、評価は高くとも、保護者と職員には意識の開きがある。本校の教育活動の周知方法の工夫やPTA活動に相互が積極的に参加するなどして、意見交換し改善していく必要があると考える。

## II 教育方針と学校経営

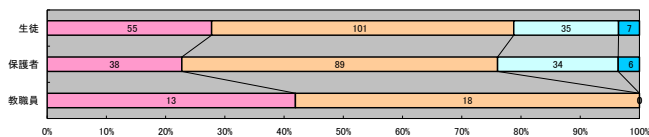
1 本校の教育方針や指導目標が分かりやすく共感できる。



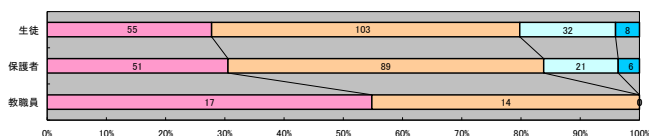
2 本校は、協調と奉仕の精神をもって誠実に責任を果たす生徒を育てようとしている。



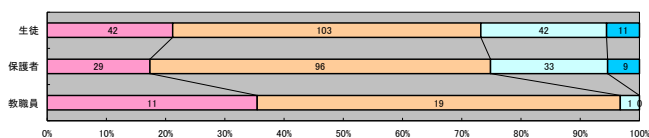
3 本校は、自主的で逞しい実践力のある生徒を育てようとしている。



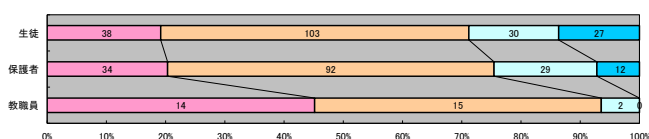
4 本校は、技能を習得し、勤労を重んじ、進んで創意工夫に努める生徒を育てようとしている。



5 本校は、豊かな情操と高い道徳心のある生徒を育てようとしている。



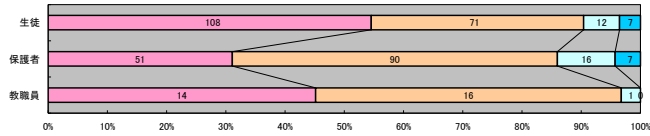
6 校長のリーダーシップのもと、全職員が一致団結して教育活動にあたっていると認める。



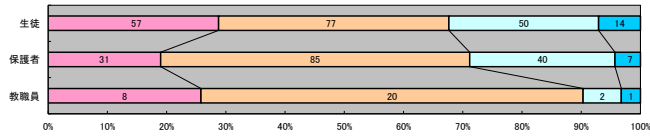
「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」が71%～100%と全体的に高い評価を得ているが、どの項目においても生徒・保護者と職員の意識の差が大きい。また、すべての項目で、昨年度より保護者の評価が伸びなかった。教育方針及び教育目標については、職員が保護者と意見交換する場を大いに活用するなど、ホームページや入学のしおり、リーフレット等も含め周知方法の工夫改善が必要である。合わせて中学生やその保護者、地域社会への周知を心掛けていきたい。

### III 基礎学力の充実向上

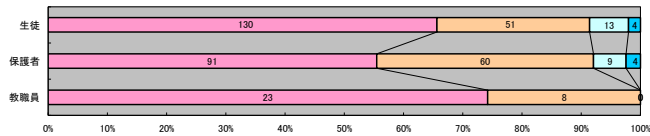
1 本校では、授業日数や時間は十分に確保されていると思う。



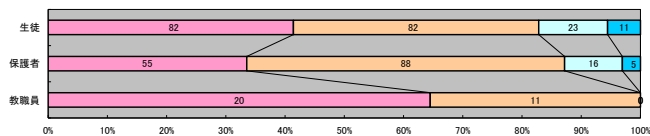
2 本校の先生は、生徒に授業後や週末によく宿題を出していると思う。



3 本校では、基礎学力の向上や検定取得に向けて課外や補習などを十分に実施していると思う。



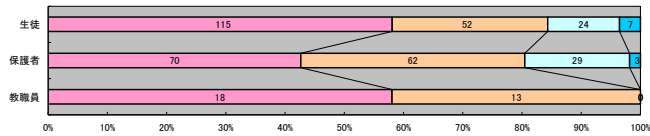
4 本校の学習環境は整っていると思う。



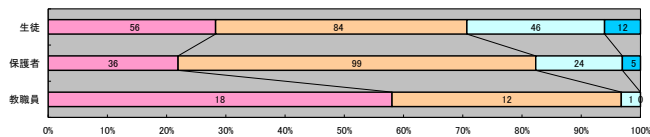
4項目中3項目で「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」が82%以上と生徒・保護者・職員からかなり高い評価を得ることができた。これは検定に向けた補習などを継続しているためと思われる。  
 2のよく宿題を出しているについては、職員の90.3%が当てはまるとしているのに対し、生徒は67.7%、保護者は71.1%であった。生徒・保護者は2の当てはまる割合が低い、3の補習や課外を十分実施しているについては、90%以上当てはまるとしている。宿題は授業の内容や補習との兼ね合いで頻度や量を考えることが肝要であると思われる。

### IV 規律ある生活習慣の確立

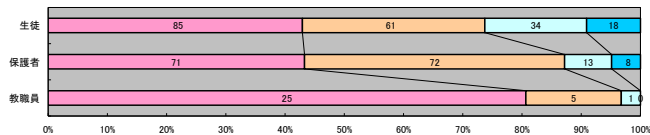
1 本校の生徒は、よくあいさつをすと思う。



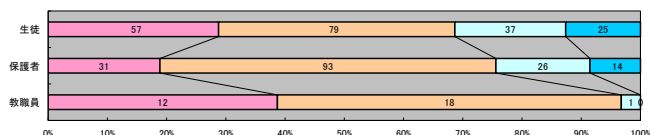
2 本校の生徒は、欠席・遅刻・早退が少ないと思う。



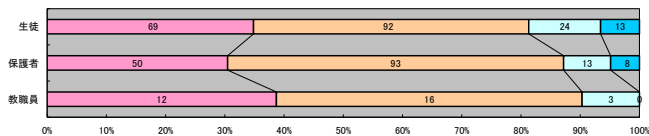
3 本校では、生徒の生活（頭髪や服装を含む）を厳しく指導しておりよいことだと思う。



4 本校では、いじめや差別を許さず厳しく対応していると思う。



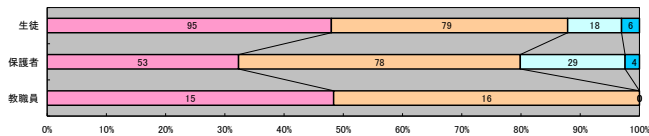
5 本校は、清掃などが徹底されて、きれいで整理されていると思う。



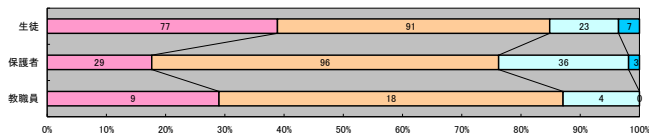
多くの項目で昨年の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」割合が上昇しており、基本的な生活習慣が身についているという評価を得ることができた。特に2の欠席遅刻早退については、昨年度より、生徒で9.4%、職員で21.8%上昇した。これは、各教科科目の朝補習の取り組み姿勢が向上したことにより、生徒の登校時間が早まったことが要因の一つと考えられる。1の生徒はよく挨拶をするについては、生徒自身が84.4%当てはまるとしているが、保護者は80.5%であることから、更に学校内外での挨拶を励行する指導が必要である。

## V 自主的な進路設計とその実現

1 本校では、生徒に適切な進路情報を提供していると思う。



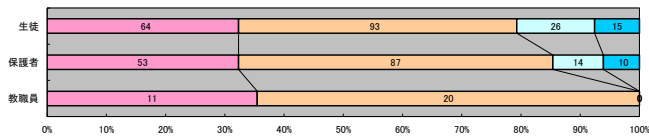
2 本校では、自己の希望する進路を達成をしていると思う。



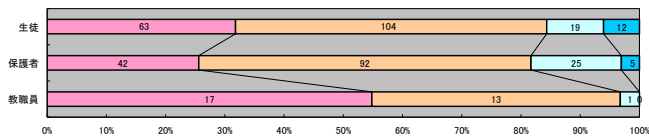
進路意識の高まりや学校側の取り組みがよく理解され、2項目とも生徒には87.9%、84.9%の高評価を得た。これに比べ、保護者は79.9%、76.2%であった。面談や情報提供の工夫をし、保護者との連携を強めていきたい。

## VI

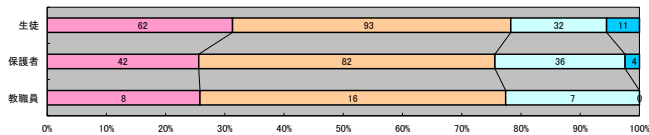
1 本校の職員は、応対に対し礼儀正しく親切に対応してくれていると思う。



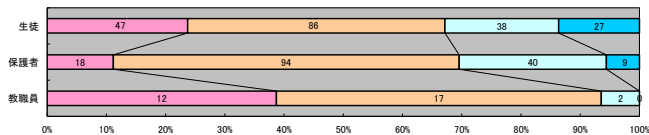
2 本校が実施している栗原版デュアルシステムはよい授業だと思う。



3 本校は、各種のボランティア活動を積極的に行っていると思う。



4 本校のホームページは、内容が充実していると思う。



1の職員の対応がよいや2のデュアルシステムはよい授業については、「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」が生徒・保護者・職員とも79%~100%と評価が高く、今後も継続していきたい。  
3のボランティア活動を積極的に行っているについては、75%~78.3%と評価がやや低いが、活動の宣伝が十分行き渡っていないことも原因の一つと考えられるので改善していきたい。  
4のホームページの内容評価の質問をするためには、インターネットを利用している割合も考慮する必要があると思われる。